

## VF53BS/VF63BS 簡易取扱説明書

本紙は弊社消防ポンプ「VF53BS/VF63BS」をお使いいただくための簡易的な取扱説明書です。

本機に附属する取扱説明書を使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「使用上の注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

始動・運転手順		操作部位 風船番号
1	放水バルブハンドル、全てのドレンバルブを閉じる。	①・②
2	スロットルダイヤルを始動の位置（低圧）に合わせる。	③
3	メインスイッチを運転位置にする。	④
4	メインスイッチを始動の位置まで回し、セルスタータを 작동させる。 (バッテリー低電圧時は、リコイルスタータにて始動する。)	④・⑤
5	エンジン始動後、スロットルダイヤルを吸水の位置まで上げ、吸水する。	③
6	真空ポンプが停止（圧力計の指針がプラス側に作動）してから、スロットルダイヤルを低圧の位置に戻す。	③・⑥
7	放水バルブハンドルをゆっくり開き、全開にする。	①
8	圧力計を見ながら、必要圧力までスロットルダイヤルを徐々に高圧側に回す。	③・⑥
9	スロットルダイヤルで水量、水圧を調整する。	③

停止・終了手順		操作部位 風船番号
1	スロットルダイヤルを低圧の位置にする。	③
2	放水バルブハンドルを閉じる。	①
3	メインスイッチを停止の位置にし、エンジンを停止する。	④
4	放水バルブハンドルと全てのドレンバルブを開いて、完全に排水する。	①・②
5	排水完了後、吸水口キャップを取り付ける。	⑧
6	エンジン始動し吸水操作を行い、真空ポンプを約 10 秒間作動させる。	③
7	メインスイッチを停止の位置にし、エンジンを停止する。	④
8	放水バルブハンドルと全てのドレンバルブを閉じる。	①・②
9	再度、エンジンを始動し 30 秒間の吸水操作を行う。この時、真空が形成されることを確認する。	③・⑦
10	スロットルダイヤルを低圧の位置に戻し、エンジン停止後真空漏れがないことを確認する。	③・⑦
11	全てのドレンバルブをゆっくり開き、ポンプ内に残った水を排水する。	②
12	連成計の指針が 0 位置となるのを確認後、全てのドレンバルブを閉じる。	②・⑦

